

ジッダ日本人学校だより (Jeddah Japanese International School)



【教育目標】
心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成
～かしこく・やさしく・たくましく～

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963
HP <http://jjs-japan.com>
E-mail jjssa@jjs-japan.com

令和3年(2021年) 10月31日 NO.6

ジッダ日本人学校
校長 溝上 正弘

サッカー日本代表とのオンライン交流会開催！！

～ 代表選手の皆さんとの交流を通して、大きく成長した子どもたち ～

夢のような素晴らしい交流会が実現しました！！

10月5日(火)の12時15分から約1時間に渡り、サッカー日本代表の選手の皆さんとオンラインによる交流会を行いました。この企画は、日本サッカー協会のご理解とご協力、そしてジッダ総領事館関係者の皆様のご配慮とご支援により実現しました。

今回の交流会開催が決まったのは去る9月26日のことでした。早速その日のうちに臨時の職員会議をもち、交流内容や役割分担などの企画案作成に取り掛かりました。会の進行や質問の受け答え、メッセージやエールによる応援など、そのすべてを子どもたちだけでできるように最大限の配慮を心掛けて事前指導を行いました。そして、計画の最終段階で急遽リヤド日本人学校の皆さんも一緒に参加されることになり、総勢12名の子どもたちが交流会に臨むことになりました。



テレビとパソコンの電源を入れ、オンライン交流会の接続を行って待つこと3分。大きなスクリーン上にあの有名な日本代表の選手の皆さんの顔と肉声が次々と映し出され、大きな歓声が室内に響き渡りました。今回参加して下さった選手は、板倉選手・遠藤選手・川島選手・田中選手・橋岡選手の5名の皆さんでした。

さあ、いよいよ交流会のスタートです。司会進行役の中学部2年植竹美海さんによる挨拶に始まり、「学校紹介」、児童生徒全員による「質問タイム」、そして「激励のメッセージ」「エールによる応援」と続きました。各選手への質問タイムでは、選手の皆さんが一人ひとりの質問に丁寧に答えてく



れたり、問い返しの質問や激励の言葉をかけてくれたりするなど、とても和やかな雰囲気の中で行われました。また、激励のメッセージとエールによる応援は、小学部2年生の植竹将さんが第一発声者、そしてリード役となり、大きな声で堂々とその役目を立派に果たしてくれました。応援が終わると選手の皆さんから、「オーすごい！すごい！ありがとう！本当にありがとう！！」といった賞賛の言葉をたくさんいただきました。最後に川島選手から子どもた

ちへのメッセージを寄せていただき、約1時間に渡るオンライン交流会は終了となりました。

今回のような、一生に一度あるかないかといった大変貴重な機会を与えていただきました関係者の皆様に改めて感謝申し上げますとともに、今回の学びや経験をこれからの学校生活やそれぞれの人生の糧として、大切に活かしてほしいと思います。なお、近日中に交流会の様子動画をHPにて配信いたしますので、ぜひともご覧いただきたいと思います。



質問タイムで代表選手と嬉しそうに会話する子供たち



寄贈いただいたユニフォーム

本格的なエジプト料理に挑戦！ とっても美味しくできました（9月30日実施）

全校サウジタイムでゲストティーチャーをお招きして、中東料理教室を行いました。講師のハディージャさんはエジプトのご出身で、今回は伝統的な「コフタ」と「バスブーサ」の作り方を教えていただきました。コフタは肉料理でバスブーサはスイーツです。みんなで協力して作った初めてのエジプト料理の味は格別でした。また、食事前にお香を焚く中東の文化についても教えていただきました。これからも多様な文化に触れ、異文化理解をさらに深めてほしいと思います。



「3K」を合言葉に後期も頑張ろう！ 後期始業式にて（10月25日実施）

10日間の秋休みを終え、10月25日から後期がスタートしました。始業式では、大切にしてほしい「3K」(基



本を大切に・協力し合って・気合いを入れて、頑張ろう!)について、サッカー日本代表の選手の皆さんからいただいたメッセージと重ね合わせながら子どもたちに伝えました。どの子も真剣な眼差しで、うなずきながら集中して聞こうとする姿を目の当たりにして、大変嬉しく思いました。後期には、リヤド日本人学校との交流会や学習発表会、親子スポーツデー、全校宿泊学習などたくさんの行事が予定されていますが、みんなで協力し合い支え合いながら、より充実した素晴らしいものにしてほしいと願ってやみません。